

環境への取り組み

2030年度 温室効果ガス排出量削減目標が SBT 認定を取得

2023年7月、エスペックグループが掲げる2030年度までの温室効果ガス排出量削減目標が、国際的なSBTイニシアチブより科学的な根拠に基づいた目標であると認められ、「SBT(Science Based Targets)」の認定を取得しました。第8次環境中期計画のもと、グループ全体での取り組みを進めてまいります。



2030年度 温室効果ガス排出量削減目標 (2019年度比)

SCOPE 1+2 (自社排出) : 60%削減

SCOPE 3 (間接排出) : 30%削減

関西学院大学カリキュラム 環境セミナーを開催

2023年6月、神戸R&Dセンターにて、関西学院大学のカリキュラムに採用されている「命を守る森づくり推進リーダー養成セミナー」を4年ぶりに開催し、10名が受講しました。森の再生に関する講義と苗づくりの実習を行い、学生からは「自分で苗づくりをして森への関心が強くなった」「季節による植物の変化を次回の実習で確認したい」との声が上がりました。



コナラの苗づくり

組織開発・人材育成の取り組み

教育制度の充実および社内コミュニケーション活性化を推進

社員一人ひとりが自立的に行動し成長できる組織を目指し、さまざまな取り組みを行っています。教育制度としては、海外グループ会社に社員を一定期間派遣しグローバル人材を育成する制度や、経営幹部の育成を目的とした制度、外国語学習や通信教育を支援する制度も設けています。2022年度は、社員が自由に講座を選び何度でも視聴できる動画学習ツールを導入しました。おすすめ講座を紹介し合うなど社員が主体となって学びの輪を広げています。また、役員と社員が直接対話する機会を増やすとともに、合宿形式の研修会を再開し、一体感づくりを推進しています。さらに「1on1ミーティング」というコミュニケーション手法を取り入れ、上司と部下の対話も深めています。オープンで活発なコミュニケーションを促進し、異見が飛び交う組織文化を醸成してまいります。



企業理念の理解促進や一体感づくりを目的とした研修会